2020年8月 かわら版あおやま 290号

2020年（令和2年）8月1日発行
柏崎刈羽原子力企業協議会　広報部会
〒945-0016 新潟県柏崎市青山町3番地1
【TEL】（0257）45-3852
【FAX】（0257）45-2002
【URL】http://www.kk-kyougikai.com

構内で作業されている皆さまへ、ふるって行事に参加しましょう。～あなたも『原子力企業協議会』の会員です。～

いよいよ夏本番！新生活スタイルのマスクで暑さも倍増ですが、こまめな水分補給などで熱中症対策もしっかりとしていきましょう。

研修情報

研修項目		日程	場所
作業班長研修	新　規	8月　5日（水）・　6日（木）	企業協議会C研修室
	反　復	8月19日（水）	
技能講習	足場の組立て等作業主任者	8月26日（水）・27日（木）	企業協議会C研修室
職長教育		9月　2日（水）・　3日（木）	企業協議会C研修室
特別教育	フルハーネス型墜落制止用器具	9月　9日（水）	企業協議会A・C研修室
	足場の組立等作業主任者	9月10日（木）	企業協議会C研修室
作業班長研修	反　復	9月16日（水）	

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により中止や延期をする場合があります。最新の研修情報は企業協議会HPまたは、掲示板あおやま等でご確認ください。

地域情報

☆柏崎市認証米 米山プリンセス 新パッケージアイデア募集中

２０１８年に柏崎産コシヒカリを対象として、おいしく安全なコメ作りを目指し、柏崎市が定めた厳しい基準（品質・食味・栽培方法）をクリアした認証米『米山プリンセス』がデビューしたのをご存じですか？

豊かな甘みとモッチリ感！冷めてもおいしく、和食との相性も抜群です。そのままのおいしさを白米やおにぎりで味わうのがおすすめです。

そんな『米山プリンセス』をさらに魅力あふれる商品にするため、既存のパッケージに加え、新しいパッケージアイデアを只今募集しています。優秀な作品には豪華副賞も！さらに、最優秀作品は実際のパッケージとして製品化もされます。どなたでも応募することができますので、この機会にチャレンジしてみてはいかがでしょうか。締め切りは**8月31日（月）必着**です。

詳しくは柏崎市のホームページをご覧ください。

【問合せ先】
柏崎市産業振興部　農政課　農業振興係
TEL：（0257）21－2305
URL：https://www.city.kashiwazaki.lg.jp

『米山プリンセス』名称の由来

柏崎の自然の恵みをもたらす刈羽三山「米山・黒姫山・八石山」の文字を織り交ぜています。米山はコメの山と書き、文字通り農業にとって縁起の良い山の名称としてそのまま取り入れ、黒姫山は「姫」の部分をプリンセスに、八石山は「八」の部分を「米」の字の中に込めました。「プリンセス」は、生産者がお姫様のように、大切に丹精込めて育てたお米であることを表現しています。

☆柏崎市立博物館～プラネタリウム～☆

たまには忙しい毎日を忘れて、大宇宙の満点の星に包まれてみてはいかがでしょうか。ゆっくりと流れる星空の時間が、きっと疲れた心を癒してくれると思います。

８月１日（土）～８月２３日（日）は夏季特別投影期間として通常より回数を増やして投影が行われるそうです。この機会に夏の星空をゆっくりと眺め、癒しの一時を過ごしてください。

【８月１日～２３日 夏季特別投影スケジュール】　**※詳しくはホームページをご覧ください。**

曜　日	時　間	番　組
土曜日・日曜日・祝日 お盆（8月12日～8月14日）	１１：００～	迷宮のプラネタリウム
土曜日・日曜日・祝日 お盆（8月12日～8月14日）	１３：００～	１秒ちょっと前の月
土曜日・日曜日・祝日 お盆（8月12日～8月14日）	１５：００～	クレヨンしんちゃん星空と学校の七不思議だゾ！
火曜日～金曜日 （8月11日～8月14日を除く）	１５：００～	クレヨンしんちゃん星空と学校の七不思議だゾ！

【問合せ先】
柏崎市教育委員会　博物館　文化学芸係
TEL：（0257）22－0567
URL：https://www.city.kashiwazaki.lg.jp/k_museum/

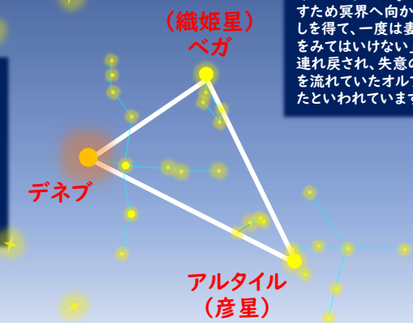
【QRコード】

★天気の良い日には夜空を見上げ、本物の星空を楽しんでください。夏の星座を少し紹介します。★

夏の大三角形

ひときわ輝く三つの星「ベガ（こと座）」・「アルタイル（わし座）」・「デネブ（はくちょう座）」をつなぐと大きな二等辺三角形になり、夏の間だけみられることから『夏の大三角形』と呼ばれています。

8～9月頃は、ほぼ真上か、やや南西よりに見られます。



【こと座（ベガ）】
ベガは「こと座」のひとつで、七夕で有名な「織姫星」でもあります。こと座は「オルフェウス」が奏でていた「たて琴」といわれています。オルフェウスは毒蛇にかまれて亡くなった妻・エウリディケを取り戻すため冥界へ向かい、素晴らしい琴の音色で冥界の王・ハデスの許しを得て、一度は妻を取り戻します。しかし、「地上へ戻るまで妻の顔をみてはいけない」という約束を破ったため、エウリディケは冥界へ連れ戻され、失意のうちにオルフェウスは亡くなりました。その後、川を流れていたオルフェウスのたて琴を、大神・ゼウスが拾い星座にしたといわれています。

【はくちょう座（デネブ）】
デネブは「しっぽ」という意味で、はくちょう座の尾の部分で輝いている星です。はくちょう座もわし座のゼウスが変身した姿だと伝えられています。
ゼウスは美しいと評判のレダという女性に目を付けました。スパルタの王妃であったレダは、そばに舞い降りた美しい白鳥をゼウスと知らず抱き寄せてしまい、ゼウスが去った後にレダは二つの卵を産み、その一つからカストルとポルックスという双子が生まれます。この二人が「ふたご座」として輝いています。

【わし座（アルタイル）】
アルタイルは「わし座」のひとつで、七夕で有名な「彦星」でもあります。
昔、トロイの国に「ガニュメデス」という名のとても美しい王子が住んでいました。その美しさの前ではどんな美女もかすむほどで、ゼウスも一目でとりこになってしまいました。ゼウスはワシに変身してガニュメデスをさらい、オリンポスへと連れ去りました。なすすべもないガニュメデスはそのまま神々のそばで暮らしたそうです。このワシが「わし座」で、ガニュメデスはわし座の隣にある「みずがめ座」として輝いています。